

# 市民文芸

## 短歌

令和四年度阿南市文化祭  
秋季短歌誌上大会 選

### 中学生優秀賞

「バイバイ」と挨拶交したはずなのに「あの子」  
の連鎖校門前 福井中3年 上原 心夏  
暗い夜そつと咲いてはふと消えて二人を照らす  
線香花火 新野中1年 笹田 美空

### 中学生優良賞

部活動いよいよ終わり受験生バット置いてペン  
握る 福井中3年 白濱 昌明  
夏休み朝練帰宅宿題よ母の言葉に暑さ倍増  
新野中1年 篠野 克望  
鮮やかなオレンジ色の熟した柿祖父母が作った  
最高の味 福井中3年 高鶴 望生  
ねこじやらしみつからなくてかやつりそう生ま  
れたばかりの子猫のために 新野中2年 重村 朱音  
夏終わり空に引かれし一筋の白い絵の具に見え  
ただ 福井中2年 大上 千尋  
黒板の一次関数五時間目ノートの上でふらふら  
ふらふら 新野中2年 石澤 透真  
えんがわでスイカを食べて種とばす一番飛ばす  
はまだ父親か 新野中3年 久米 裕翔

## 俳句

阿南市俳句連台会 選

皮剥けば子を悲しみます筈よ  
渡し場の跡の石組み岸躑躅  
鮎料理出して遍路の御宿と  
道祖神の角を曲がれば山葵畑  
山里に存在示す山桜  
取り壊し決めた生家の雪柳  
野佛の石肌つつむ春の宵  
花冷えの夜の宴や千鳥足  
大空へ枝を広げて花辛夷  
風車風のなき日のもの思い

陶久 晴義  
横井 知昭  
宮崎三千代  
中富はるか  
東 良子  
田木 勲  
東條 明宏  
横手鉄格子  
片山 幸美  
多田紀久代

## 川柳

阿南川柳会 選

カニ缶を買えば諭吉に叱られる  
急ぐのに何でこうなる後ろ前  
曖昧な返事に恋の糸は切れ  
花丸がともうれしいランドセル  
天国へ渡る梯子がちよつと揺れ  
若者に負けぬ卒寿の好奇心  
顔がいい心もいと嫁もらう

橋本 征介  
佐藤つたえ  
篠原 良子  
鈴木レイ子  
多田紀久代  
西田 修身  
若木アヤ子

### 一般応募

遊山箱詰めてはみたが家で食べ  
飛行機雲佇み見入る日暮れ空  
体調が未来図またも書き換える

秋川 和子  
島尾美津子  
武田 敏子

## 漢詩

阿南漢詩研究会・青松吟社 選

初夏偶成  
紅飛紫散暮煙橫  
庭院蘚苔新翠生  
九十春秋原是夢  
幽窓只惜老鶯聲

折野 博子

蛙鳴遠聽客愁深  
華燿何處雨作霖  
正是故山曠日色  
紫陽花發簇牆陰

市田 嘉則

雙棲六十有餘霜  
刹那奪常輪禍殃  
痛恨如聽汝声咽  
遺儂遠逝甚倉黃

倉黄—あわてるさま

